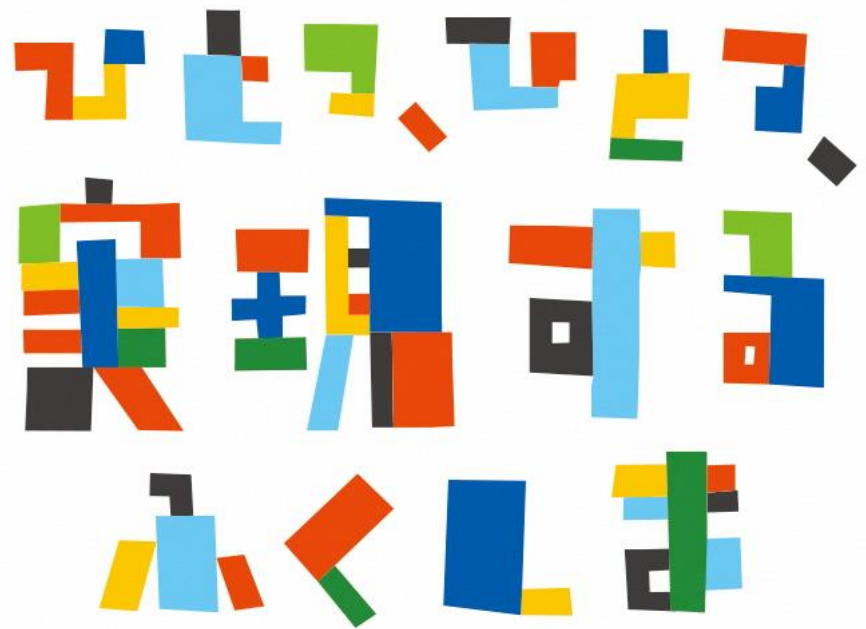


# マイ避難の取組について

福島県危機管理課

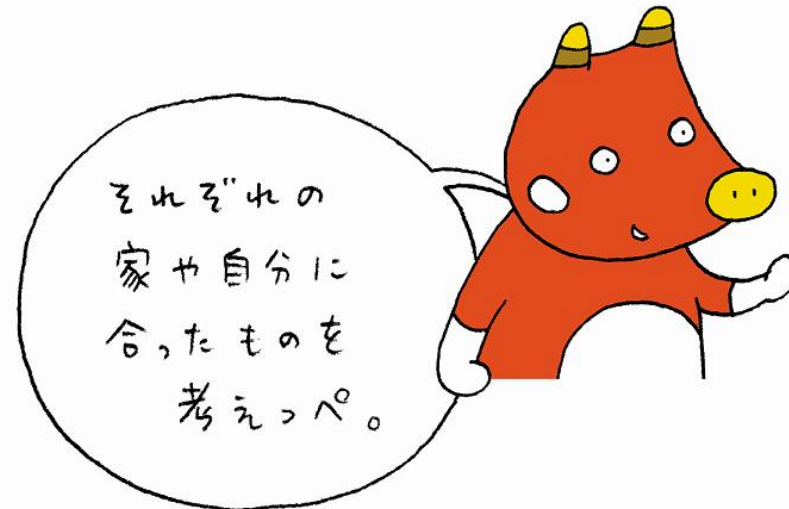




# マイ避難について

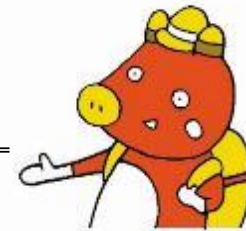


福島県では、自分に合った避難計画を考える“**マイ避難**”の取組を行っています。





# マイ避難について



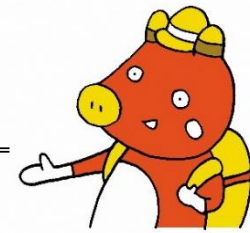
いざというときに速やかな避難  
行動を実施するためには、

“自分にあつた”避難行動  
= 「マイ避難」

の準備が重要です。



# 警戒レベルについて



警戒レベル	新たな避難情報等	行動
<b>5</b>	災害発生 または切迫  <b>緊急安全確保</b> ※1 きんきやうあんぜんかくほ	命の危険 直ちに 安全確保!
警戒レベル4までに必ず避難		
<b>4</b>	災害の おそれ高い  <b>避難指示</b> ※2 ひなんしじ	危険な場所から 速やかに 避難する
<b>3</b>	災害の おそれあり  <b>高齢者等避難</b> ※3 こうれいしゃとうひなん	避難に時間を 要する人は 危険な場所から 避難する
<b>2</b>	気象状況 悪化  <b>大雨・洪水・高潮注意報</b> (気象庁)	ハザードマップ などで自分の避難 行動を確認する
<b>1</b>	今後気象状況 悪化のおそれ  <b>早期注意情報</b> (気象庁)	災害への 心構えを高める

警戒レベルにより適切な避難のタイミングを判断することができます。

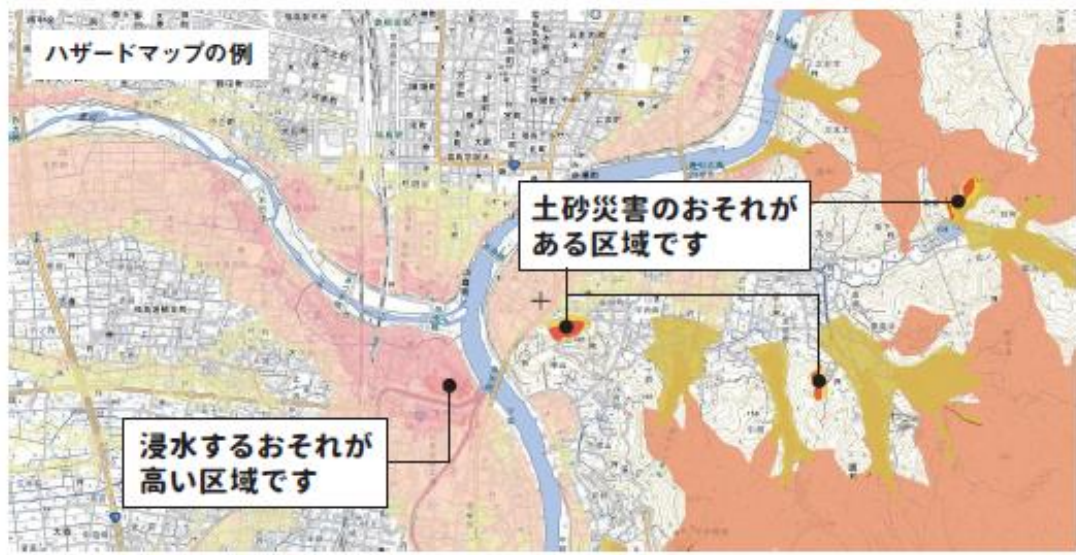
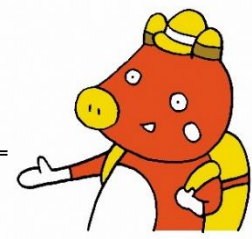
# 避難行動判定フローについて



経過	気象状況の悪化	災害発生のおそれあり	洪水・土砂災害の発生危険性が高まる	災害発生	
警戒レベル (2021年8月時点)	早期注意情報 (気象庁) 警戒レベル 1	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁) 警戒レベル 2	警戒レベル 3 発令 高齢者等避難	警戒レベル 4 発令 避難指示	警戒レベル 5 発令 緊急安全確保
	情報収集し、避難行動を確認しましょう。	避難に時間を要する方は、避難を開始してください。 高齢の方、障がいのある方、乳幼児等とその支援者は避難を開始しましょう。 その他の方もいつでも避難できるよう準備してください。 避難準備を要す「防災気象情報」や「河川水位情報」等に注意し、危険な場所にいる方は、早めに避難してください。	避難場所へ速やかに避難してください。 対象地域の方は全員速やかに危険な場所から避難してください。	命を守るための最善の行動をとってください。 すでに災害が発生または切迫しており、命が危険な状況です。自宅の上の階や、崖から離れた部屋に移動するなど、少しでも身の安全を確保するための行動をとりましょう。	
避難行動判定フロー	<p>あなたがとるべき避難行動は？</p> <p><b>スタート!</b> ハザードマップで自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。</p> <p>自宅がある場所に色が塗られていますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いいえ → 色が塗られていなくても、周りと比べて低い土地や崖のそば等にお住まいの方は、市町村からの避難情報を参考に、必要に応じて避難してください。</li> <li>はい → 災害の危険があるので、原則として「自宅の外に避難が必要です」。</li> </ul> <p>ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>はい → 安全な場所に住んでいて、身を寄せられる親戚や知人はいますか？                     <ul style="list-style-type: none"> <li>いいえ → <b>警戒レベル3が出たら、安全な親戚・知人宅に避難しましょう。</b> (日頃から相談しておきましょう)</li> <li>はい → <b>警戒レベル3が出たら、安全な親戚・知人宅に避難しましょう。</b> (日頃から相談しておきましょう)</li> </ul> </li> <li>いいえ → 安全な場所に住んでいて、身を寄せられる親戚や知人はいますか？                     <ul style="list-style-type: none"> <li>いいえ → <b>警戒レベル4が出たら、安全な親戚・知人宅に避難しましょう。</b> (日頃から相談しておきましょう)</li> <li>はい → <b>警戒レベル4が出たら、市町村が開設している指定避難所などに避難しましょう。</b></li> </ul> </li> </ul> <p>※ 浸水の可能性があっても、 ① 洪水により家屋が倒壊または崩落してしまうおそれの高い区域の外側である ② 浸水する深さよりも高いところにいる ③ 水・食糧等の備えが十分で、浸水しても水がひくまで我慢できる場合は、自宅にとどまり安全を確保することも可能です。 ※ 土砂災害の可能性があっても、十分堅固なマンションなどの上層階に住んでいる場合は、自宅にとどまり安全を確保することも可能です。</p> <p><b>メモ①</b> 500m歩くのにかかる時間 避難にかかる時間を 知っておくことも大切です。 ● 大人……約6～8分 ● 高齢者……約10分</p> <p><b>メモ②</b> 人が行動できなくなる水の深さ ひざの高さを越える水の深さでは歩くことが難しくなります。 ● 大人の女性……水位50cm ● 大人の男性……水位70cm</p> <p><b>メモ③</b> 浸水した時の注意点 氾濫した水は濁っているため、側溝や段差、開いたマンホールのふたなどが見えなくなります。洪水の中での避難は、できるだけ避けましょう。</p>				
行動	情報収集し、避難行動を確認!	危険な場所から高齢者等は避難!	危険な場所から全員避難!!	命の危険 直ちに安全確保!	



# ハザードマップについて



※ハザードマップの着色や凡例は市町村によって異なる場合があります。 出典：「ハザードマップ ポータルサイト」

## 凡例

### 水害

#### 洪水浸水想定区域(浸水深)

3・4階	5m～10m未満 (3階床上～4階軒下浸水)
2階	3m～5m未満 (2階床上～軒下浸水)
1階	0.5m～3m未満 (1階床上～軒下浸水)
1階床下	0.5m未満 (1階床下浸水)

### 土砂災害

-  土砂災害警戒区域  
土砂災害のおそれがある区域
-  土砂災害特別警戒区域  
建造物に損壊が生じ、  
住民の生命または身体に著しい  
危害が生じるおそれがある区域

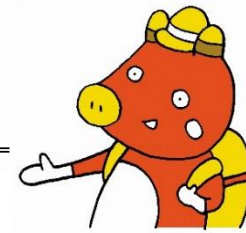
ハザードマップは、浸水や土砂災害等の危険性が高い区域を着色した地図です。

着色された区域に自宅がある場合は、原則、自宅外への避難が必要です。

市町村で作成していますので、市町村のホームページなどでご確認ください。



# 避難する場所について



## 指定緊急避難場所



津波や洪水等の危険から、生命の安全を確保するため緊急に避難するところ。その場所にそのまま滞在することは想定されていません。

- 公園、学校のグラウンド、ビル等

## 指定避難所



災害の危険がなくなるまで必要な期間滞在し、または自宅が被災した方が一時的に滞在するところ。

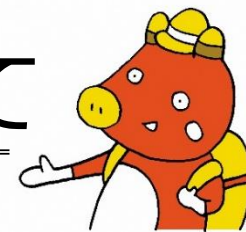
- 学校の体育館、公民館等

市町村が災害時の避難先を定めています。ハザードマップなどで最寄りの避難先を確認してください。

安全な場所に親戚・知人宅がある場合は、緊急時の避難先としての滞在について日頃から相談しておきましょう。



# ふくしまマイ避難シートについて



## ノートへ記入でも

## WEBで入力でも



自分の命と、大切な人の命を守るために

## ふくしま マイ避難シート

水害は、他人ごとではありません。

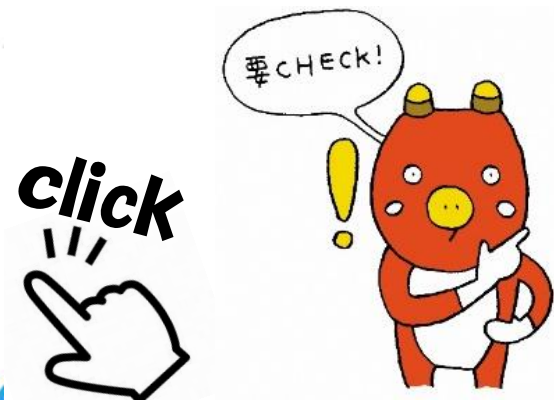
近年、台風やゲリラ豪雨による水害が、日本各地で発生しています。  
福島県でも、令和元年東日本台風及び2週連続の大雨による災害において、  
河川の氾濫等による直接的な被害で亡くなった方32人、  
避難者数が最大で約2万6千人という甚大な被害に見舞われました。

マイ避難シートで、安全な避難を。

ある日、身近に起こり得る水害という危機に、  
あなたと、あなたの家族はどう行動するべきか、事前に備えておくことが大切です。  
「マイ避難シート」は、一人ひとりの家族構成や、自宅や職場の水害リスクに合わせて、どのような避難行動が必要か、  
どのタイミングでどこへ避難するのが適切なのかを事前に考え、家族で共有しておく避難計画です。  
その日、慌てず安全に避難するために、ご家族で確認しながらつくっていきましょう。

マイ避難シートを作成しよう！

## やりやすい方で 作成できます！







# ふくしまマイ避難シートについて



## WEBで入力する場合

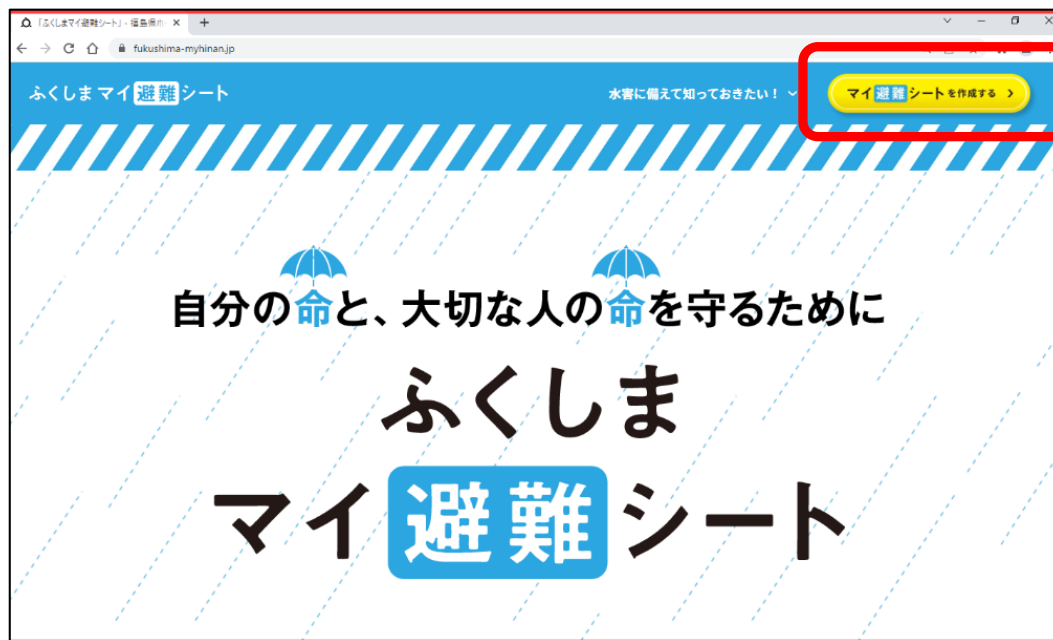
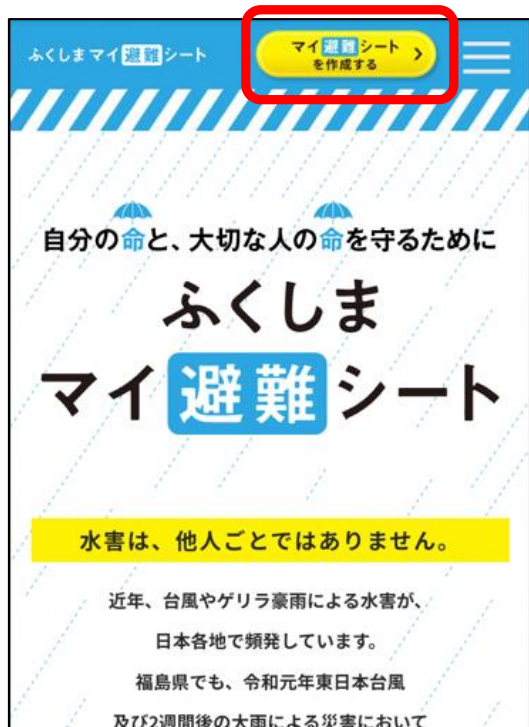
マイ避難シート

検索

試しにアクセスして  
みてください！

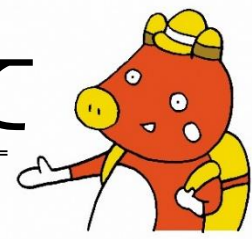
スマートフォン版

PC版





# ふくしまマイ避難シートについて



## 【マイ避難シート作成画面例（PC版）】

マイ避難シートを作成しよう - ふくしま × +

fukushima-myhinan.jp/creating/

ふくしまマイ避難シート 水害に備えて知っておきたい！

### マイ避難シートを作成する

すべてのSTEP完了後に、マイ避難シートが作成可能となります

#### STEP.1 ハザードマップで自宅がどこかを確認

あなたのお住まいの市町村を選択

※下記のリンクボタンから、各市町村のウェブサイトが別タブで表示されます。

※後のステップでハザードマップを再び確認する場合がございます。別タブで表示されたハザードマップは消さずに残しておいてください。

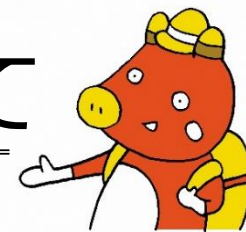
※ハザードマップは警戒区域の確認などリスク特定に有効ですが、完全ではありません。想定より多くの雨が降った、想定されていない川で洪水があった場合、ハザードマップで対象外だった地域でも水害・土砂災害の被害が考えられます。ハザードマップで浸水想定区域の外だった場合も、万が一に備えてマイ避難シートを作成しておきましょう。

県北

県中



# ふくしまマイ避難シートについて



## 【作成例】



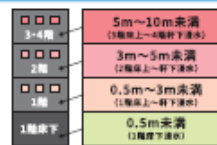
自宅の災害の危険性を  
ハザードマップで確認

### 浸水想定区域

洪水浸水想定区域

0.5m 1.0m 2.0m 3.0m 5.0m

該当しない



### 土砂災害の危険性

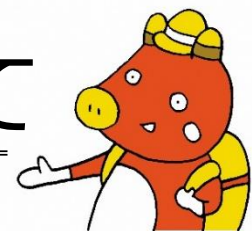
土砂災害警戒区域 土砂災害特別警戒区域 なし

	今後気象状況 悪化のおそれ	気象状況 悪化	災害のおそれあり	災害のおそれ高い	災害発生 または切迫
警戒 レベル	1	2	3	4	5
避難 情報	早期 注意情報 (気象庁)	大雨・洪水・ 高潮注意報 (気象庁)	高齢者等避難 	避難指示 	緊急 安全確保
行動 「誰が」「何を するか」	(父) テレビの天気予報を 注意 (父) 家族全員の今後の 予定を確認 (母) 防災グッズの準備 (母) 1週間分の薬を病院に 受け取りに行く (私) テレビ、インターネット等で 雨や川の様子に注意 (父) ハザードマップで 避難場所、避難手段を 確認 など		(祖父母) 〇〇保健センターに、 ヘルパーさんと車で 避難する。(15分)  (私) 川の水位を インターネットで確認 テレビで洪水予報の確認 など	(私、父、母) 〇〇高校体育館に 徒歩で避難する。(20分) など	「命を守る 行動を」

※避難行動については「誰が」「どこに」「誰と」「どのように」避難するかを記入しましょう。



# ふくしまマイ避難シートについて



本日は「マイ避難」について説明させていただきました。

災害発生時、まずは自分の命を守る必要があります。

各世帯で事前に“**マイ避難**”を考えていただき、災害に備えてください。

